



地域支援だより

令和7年10月6日

支援相談部

10月号(HP掲載)

<幼稚園・保育園への地域支援の報告>

以前に地域支援の一環として、幼稚園・保育園に通う5歳児のお子さんについて、園の先生方とともに行った支援をご紹介します。主な相談内容は「偏食がある」「就学までに園で取り組めること」についてでした。

◎偏食への対応

- ・「どれを食べるか本人が選ぶ」方法は良い取り組みです。選択肢は少なくて構いません。
- ・「完食できた」という達成感を持てるよう、食べられそうな量を残し、残りは蓋や別の容器に分けるなどの工夫が効果的です。
- ・一粒よりも小さいものから始めるなど、スマールステップで進めることが大切です。

◎園での取り組みについて

- ・活動の切り替えがスムーズにできるようになることを優先的に支援します。
- ・遠くからの指示よりも、近くで個別に伝える方が理解しやすいです。遠くから指示する場合は、まず名前を呼ぶなど注意を引きつけてから行うと効果的です。
- ・言葉だけでなく、イラストや写真を使った視覚的な支援も有効です。「お片付けの音楽」で行動できていた場面もありました。

子どもの様子に応じて、さらに細やかな支援や提案が可能です。地域の園や学校で気になるお子さんがいらっしゃる場合は、ぜひ地域支援をご活用ください。



<地域支援講座・情報交換会・来校相談会のご報告>

7月31日(木)と8月1日(金)の2日間、地域支援講座・情報交換会を本校で開催いたしました。両日とも約50名の先生方にご参加いただき、幼稚園・小学校・中学校・高校と、幅広い校種からのご参加がありました。

7月31日(木)は地域支援講座を開催しました。講師には梅花女子大学の瀧本優子先生をお迎えし、「SST 入門～人とうまくかかわりながら生きていく力を高める～」というテーマでご講演いただきました。講座は前半が理論、後半が実践という構成で、参加者の皆様からは「わかりやすかった」「学校現場で活用したい」といった感想を多くいただきました。

翌8月1日には情報交換会及び来校相談会を実施しました。5つのグループに分かれ、「自立活動」



および「通級指導教室」をテーマに活発な意見交換が行われました。また自立活動教材相談会では、本校の先生方のご協力のもと、さまざまな教材を展示し、それについての質疑応答や意見交換を行いました。さらに、来校相談会では個別の相談にも対応し、充実した時間となりました。